

第3次研究計画（H26～28）の概要

※H26学校経営計画より

年度の重点

- 生徒の興味関心の高揚と発展的な力の醸成を図り、自ら学ぶ意欲と態度をそだてる。
- 進路の実現を図るため、生徒の力量を高め、一人一人を大切にしたい進路指導に務める。

指導の重点

- OKS ライフキャリアプランに基づき、生徒一人一人の教育的ニーズに応じて、質の高い授業実践に努める。
- 保護者・関係機関・地域社会との密接な連携を図り、生徒一人一人の能力、適性、ニーズに応じた進路指導の充実に努める。

研究主題

『社会で生き抜く力を高める実践的研究

～授業力を高め、わかる授業の展開をとおして～』

【Key word : 生活に結びついた、自己有用感、教科別指導の充実、授業力の向上、進路学習】

設定の理由

- ・教育課程の基礎を築いてきたこれまでの5年間の研究の評価
- ・今後、5年間の本校の未来を展望
- ・職員アンケートの声から
「より具体的な授業づくり」「生徒理解」「授業力を高めることが一番必要」「わかる授業こそが自己有用感を高める」「教科指導の充実が喫緊の課題」「進路学習を軸とした各教科の連携と学習内容の充実」

研究の課題

- 教科別の指導、進路学習の充実
- 授業力の向上とわかる授業の展開
- 生徒理解と効果的な指導法の研修
- その他

研究の内容

（年次計画）

- 1年次：授業力を高め、わかる授業の展開をとおして
- 2年次：事例研究、授業研究をとおして
- 3年次：授業と評価、社会で必要な力などの整理をとおして

- 進路学習を軸とした各教科の連携についての検討
- 各教科等の内容の検討（社会で必要な～、時代に即した～、学習の意味づけ・価値づけ）
- 卒業生からの情報収集（学んだことが社会で役立っているか）
- 授業力を高める方法の研究
- 障がいの理解と実態把握、効果的な指導法の研究
- 生徒像、教職員像の検討
- その他

研究の方法

【1年次】

- 学年グループ（毎月の研究日を活用）
教科別グループ（進路学習との関連等の整理）
研究課題別グループ（実態把握、指導法、生徒像検討、授業交流など）
- 学科グループ（学科会を活用）
研究課題（生徒像検討、授業交流、独自の課題など）
- 研究部（調査研究、理論的研究）

その他

- 日常の校内研究の成果を「12月公開研究会」「研究集録」へと意識的に関連づけて計画する。

